



保・育・所・利
人
利
用
の
話
に
あ
つ
か
わ
れ
る
話
は
こ
の
ま
じ
ら
い
に
あ
つ
か
わ
れ
る

Hoikujo no hitoduma ni iiyou ni atsukawareru Hanashi

Artist
七鍵智志
Nanakagi Satoshi

R-18
for adult
only

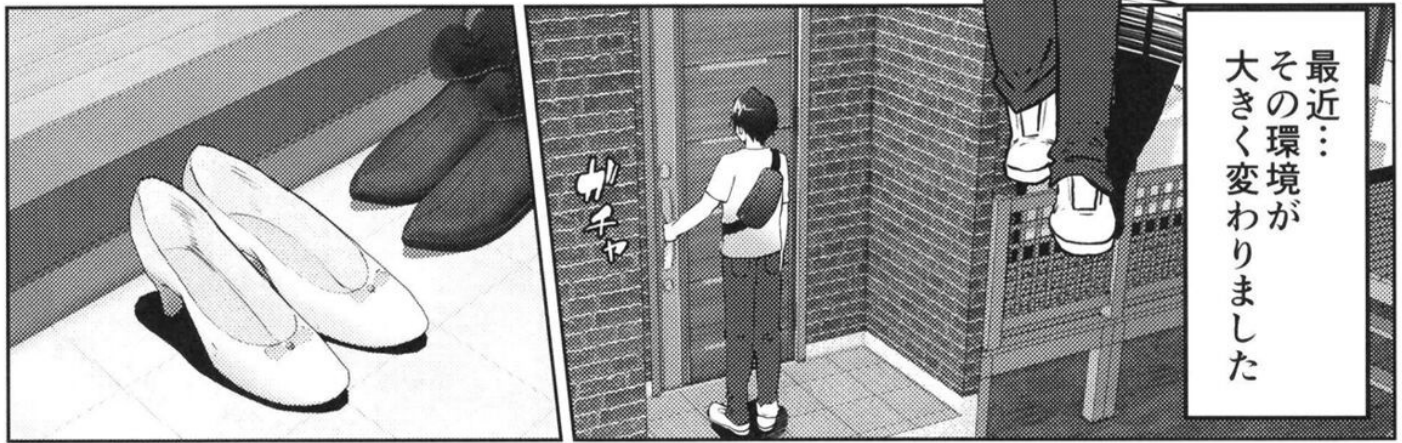




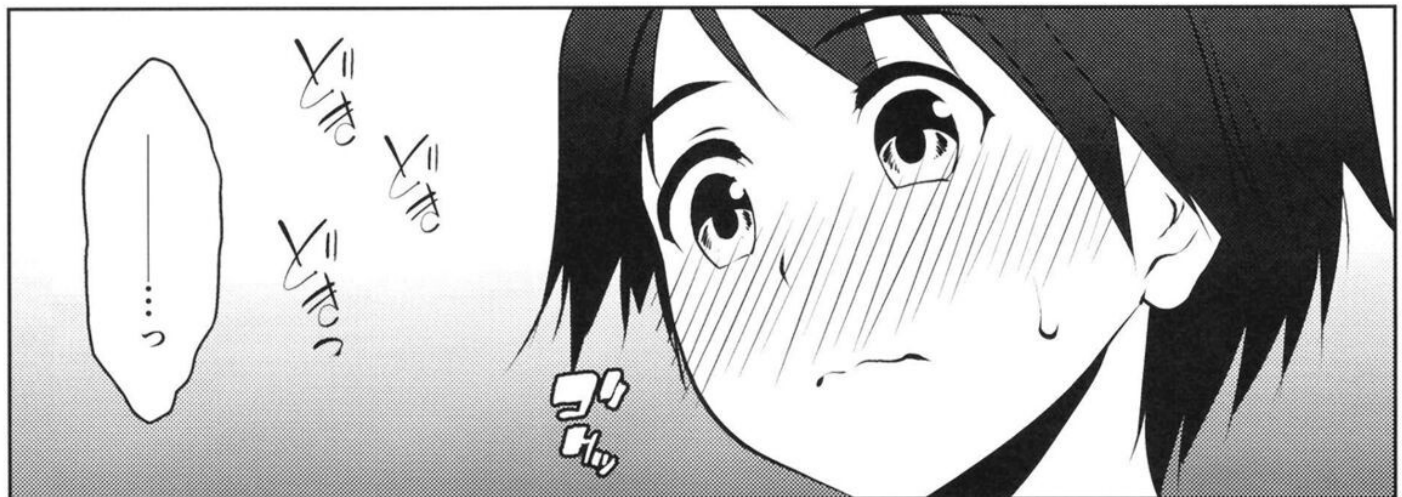
うちの家は保育所を
営んでいます



だから頻繁に
他所のお母さんが
家に来ることになるし
僕も挨拶をすることに
なるんですけど…



最近…
その環境が
大きく変わりました



ただいま
母さん

おかえり香瑠かおる

あんたの部屋に
大西さんが
待ってるから
行ってあげて

僕は今
全体の専門に
通っています

ゆくゆくは資格を
取得してお店で
働こうと思っ
ているんですけど

はい

その為には
実践的な
修行が
必要でした

だからか…
母さんは自分のお客さん…
つまり若奥様達に僕の施術を
受けて貰えるようお願い
し始めたんです

正直始めは
母が勝手に決めた
事なので複雑な
気分でした…

けど—



ふふっ
おかえり香瑠くん♡

だけども今は—

大西翼



今日も宜しく
お願いね♡

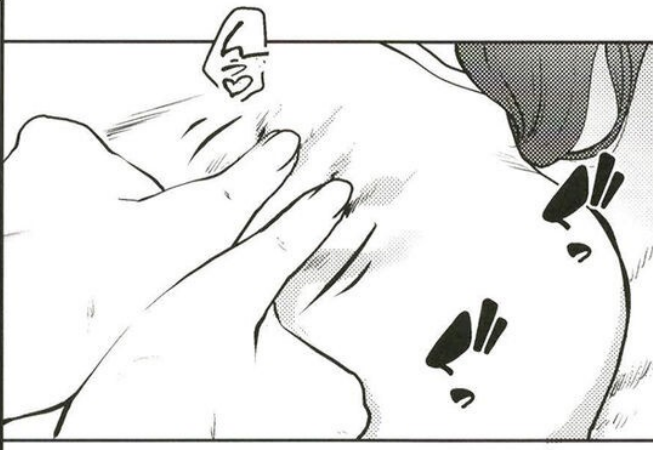


この状況に…感謝しています……

んっ♡

んっ♡

始まりは一ヶ月前



今日と同じように
学校から帰った時に
母が大西さんに
整体のモデルに
なってくれるよう
頼んでいた所からでした

既に話はずついており
僕は緊張しながらも
施術を始めました

でもその日は
疲れていて



んっ♡

よろけたはずみで
やっではならない
ミスをした

うあっ

んっ♡



あッ



すみませんっ
わざとじゃ
ないんですっ

終わったと
思った

ちよつと
フラついて
それで…ッ

どんなに
言い訳しても
相手からしたら
わざとにしか
見えない



こういった
ケースから
訴訟されることも
少なくない



二度とこんなことが
ないように
致しますので
どうか…どうか



そう半ば
諦めていたが

大西さんは
そこには全く触れず
違う話を始めた

そうだ聞いたこと
あるかな？
子供が出来る
とおっぱいが大き
なるって話



すぐにおっぱいが張っちゃうし勿体ないなあって思ってたのよ…♡

あん…♡ やだ…今も溢れてきちゃってる…♡

ねーえ…香瑠くん

このミルク…勿体ないと思わない…？

!? はい…っ

私の余ったミルク…飲んじゃってって頼んだら…

どうする…？♡



我慢なんて出来ませんでした

僕は夢中で大西さんのおっぱいに吸い付き

溢れ出る母乳を飲み続けました



その必死さがあまりにおかしかったのか大西さんは僕を横たわらせてまるで赤ん坊をあやすかのように僕のおちんちんを優しくシゴいてくれました



気持ち良すぎてすぐに射精しちゃいましたけどそれ以上に... その時の大西さんの笑顔が凄く淫靡に見えたのが印象的でした



それからというもの
週に二回は
この秘密の行為を
続けました

お互いに満足するまで
お互いのミルクを
絞りあったんです

けど正直言って
僕は今…
欲求不満でした

今日も凄く
張ってるから
念入りをお願いね♡

確かにこんな関係の
女性がいる事自体は
滅茶苦茶な幸運だと
思っています

…?
どうしたの香瑠くん

まよとん…

それでも…
いや…きつと
だからこそ…

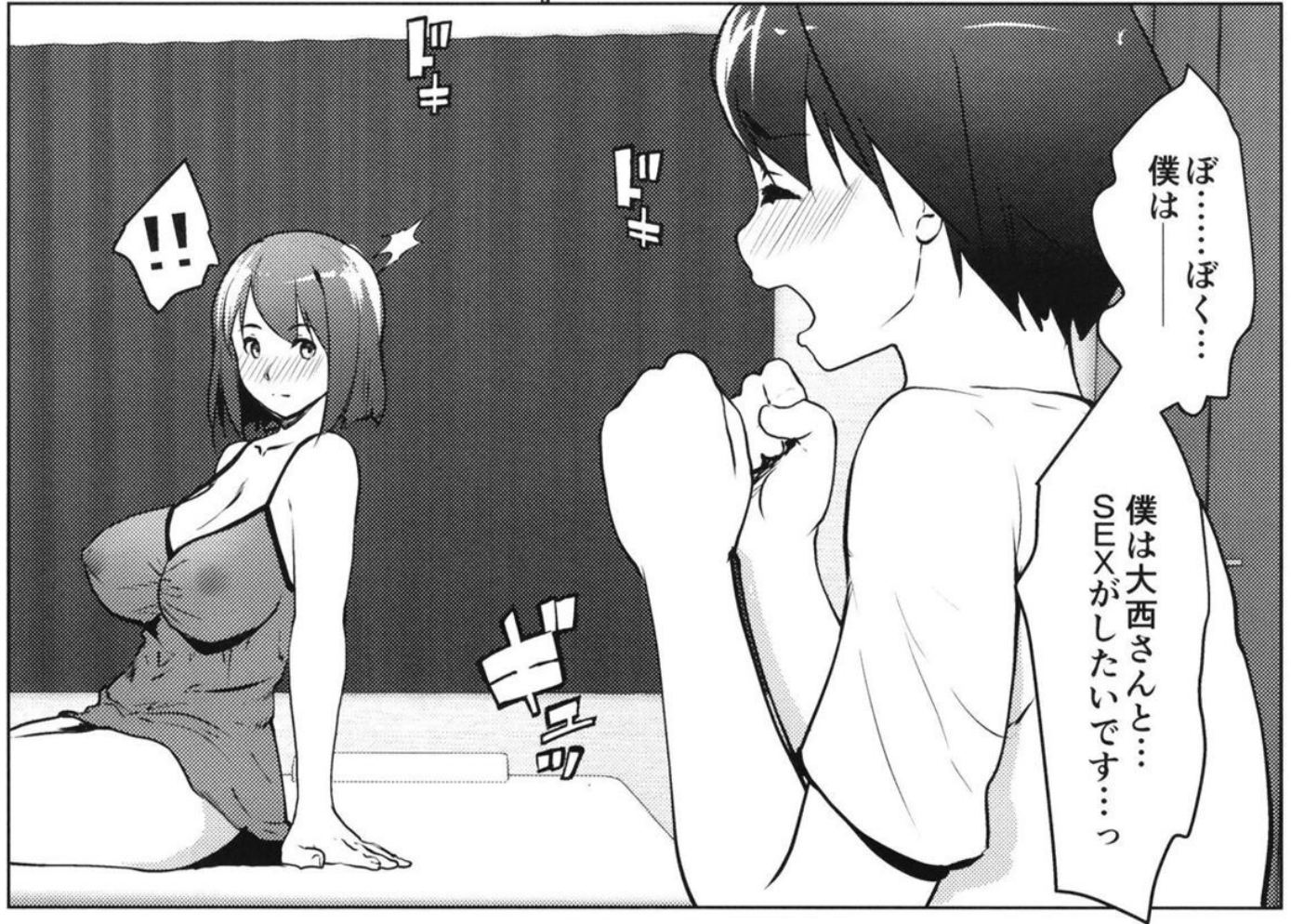
…あ…
あの…

これだけで
終わっている
ことに…

あの…
大西さん…

なあに…?

僕の心は…
おちんちんは不満が
溜まってしまっているんです



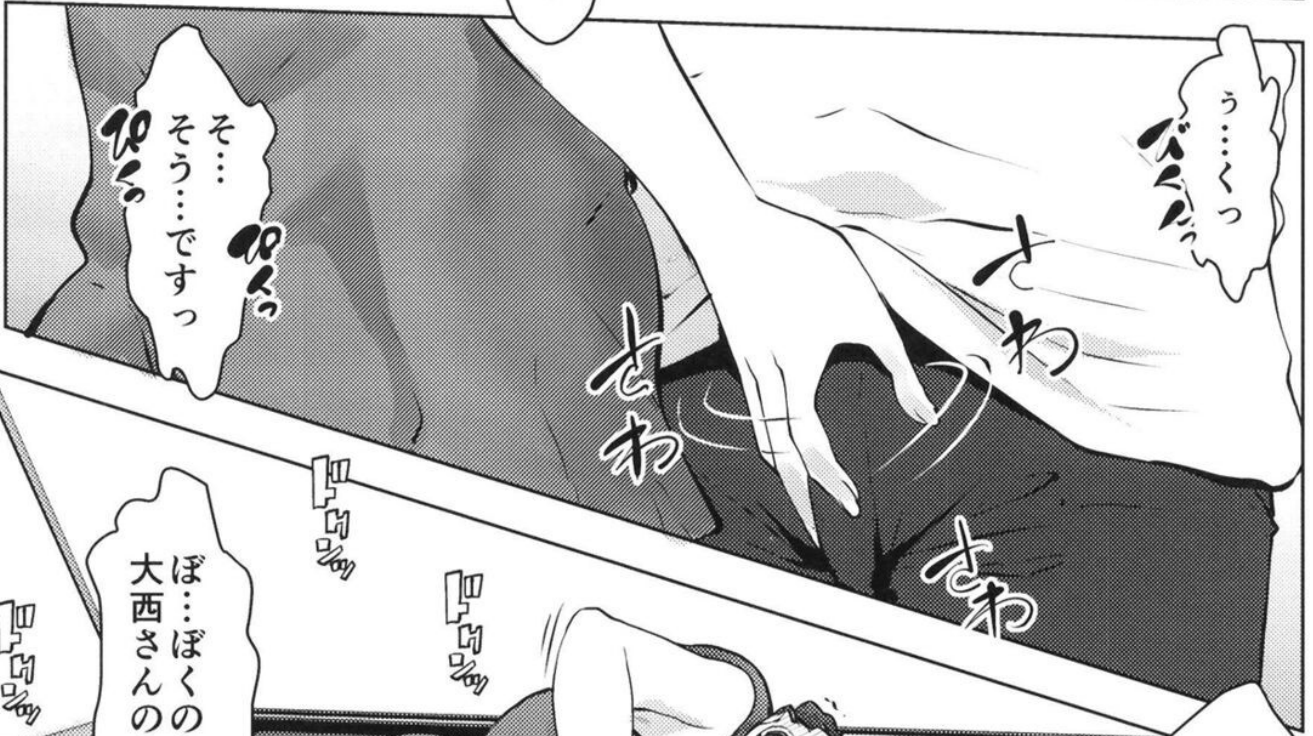
香瑠くんはあ…
この勃起おちんぽ…



私の膣内に
挿れたいんだあ…♡



う…くっ
ハハハハハ



そ…
そう…ですっ
おん

ふふ…っ
私が人妻だって
わかってる上で
そこまで挿れたいのね♡



ぼ…ぼくのおちんちん…
大西さんのお…お…

おまんこに…
挿れ…たいです…うっ

は…はい…



でもね…
今はダメよ♥

ふふっ
ごめんなさいね

そ…そんなっ



そう…♥

そこまで覚悟してるなら
応えてあげなきゃね♥



今日はお口で
してあげる♥



でもやっぱり
ココではダメ

その代わり…



す…凄い……っ
これが…
フェラチオ…っ

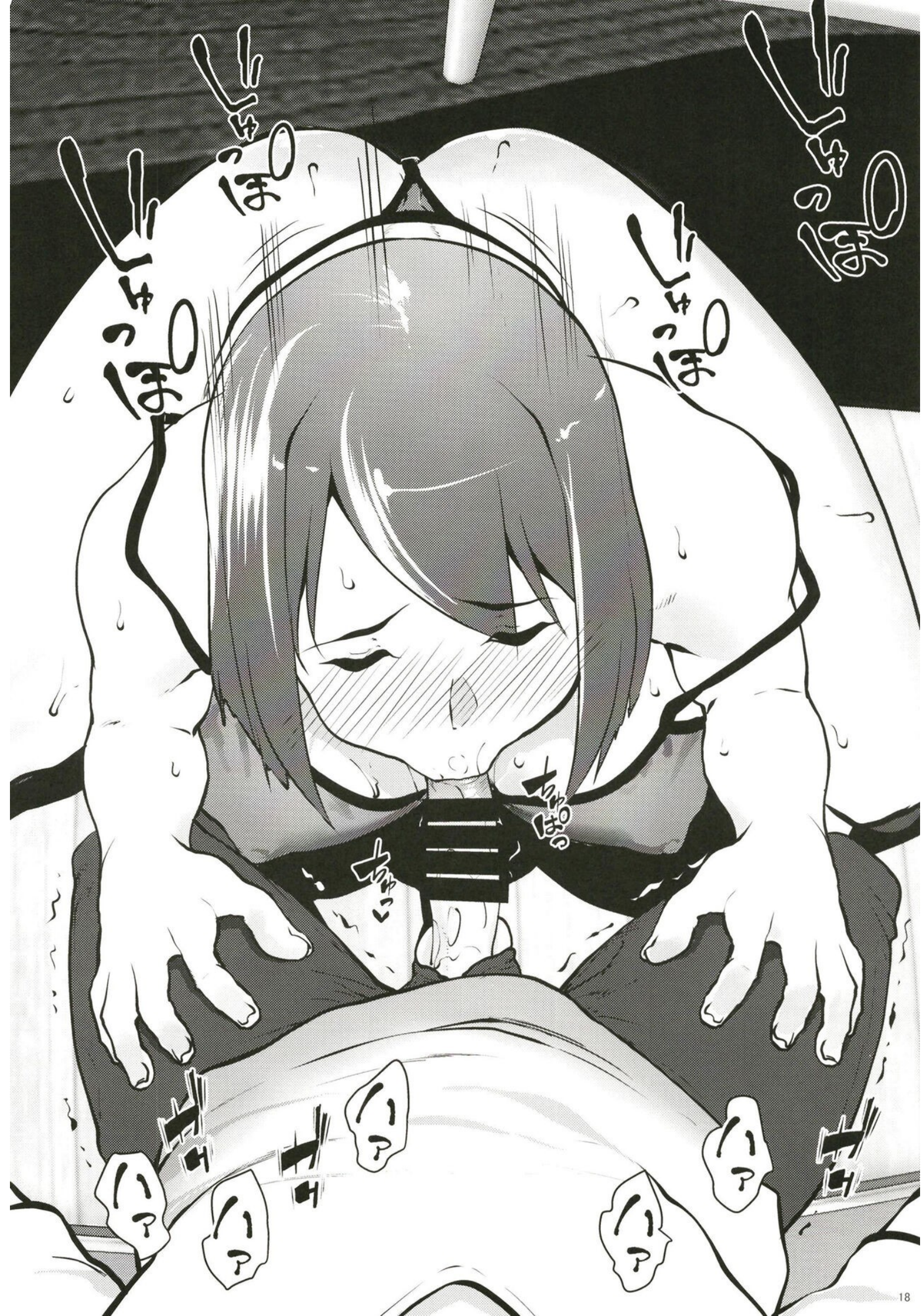
舌がおちんちんを
なぞる度に腰が…
腰が抜けそうに
なる…っ



うわっ



す…す…っ…
ゴゴゴゴ…っ





も...も...も...

大西さん...
ぼ...僕...もう...
出ちやいます...



おはよう

おはよう

おはよう



んあああつ



いいわ

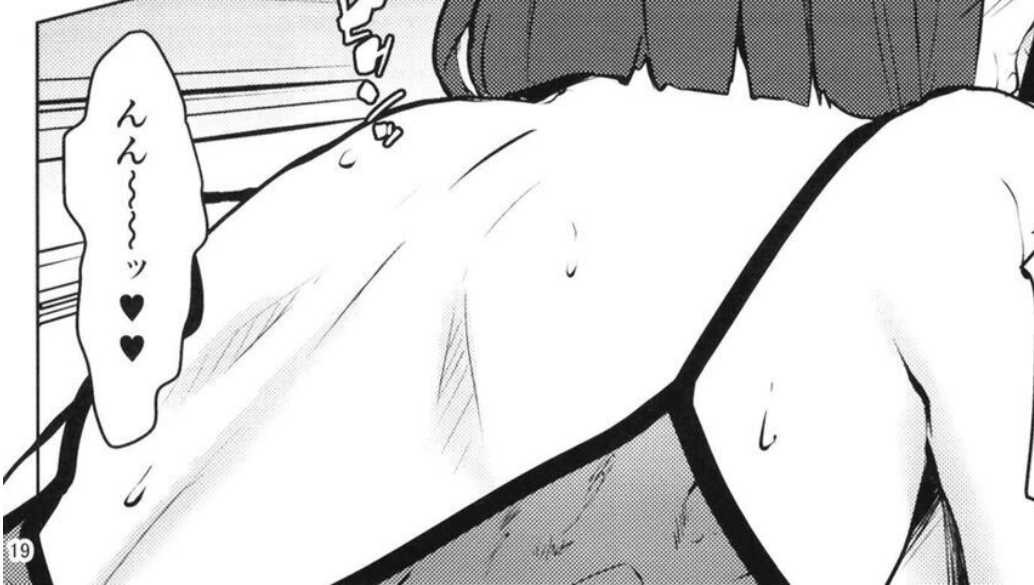
らして...

おはよう

おはよう



で...
出る



んんん

おはよう

でもまだ
残ってるかも♡

ふふ♡
凄い量♡

かぶる

は

は

は

は

は

は

は

は

は

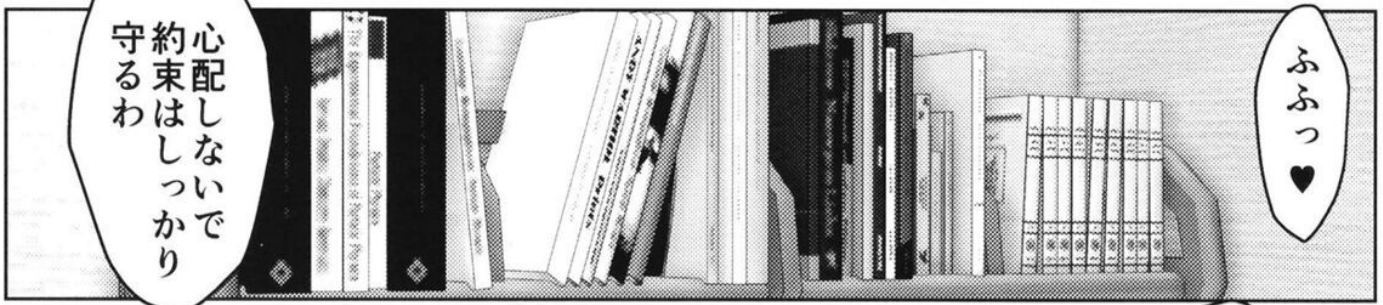
は



ふふっ
今日はこれで
お終い……♡



ちゅぽ
ぽ



心配しないで
約束はしっかり
守るわ

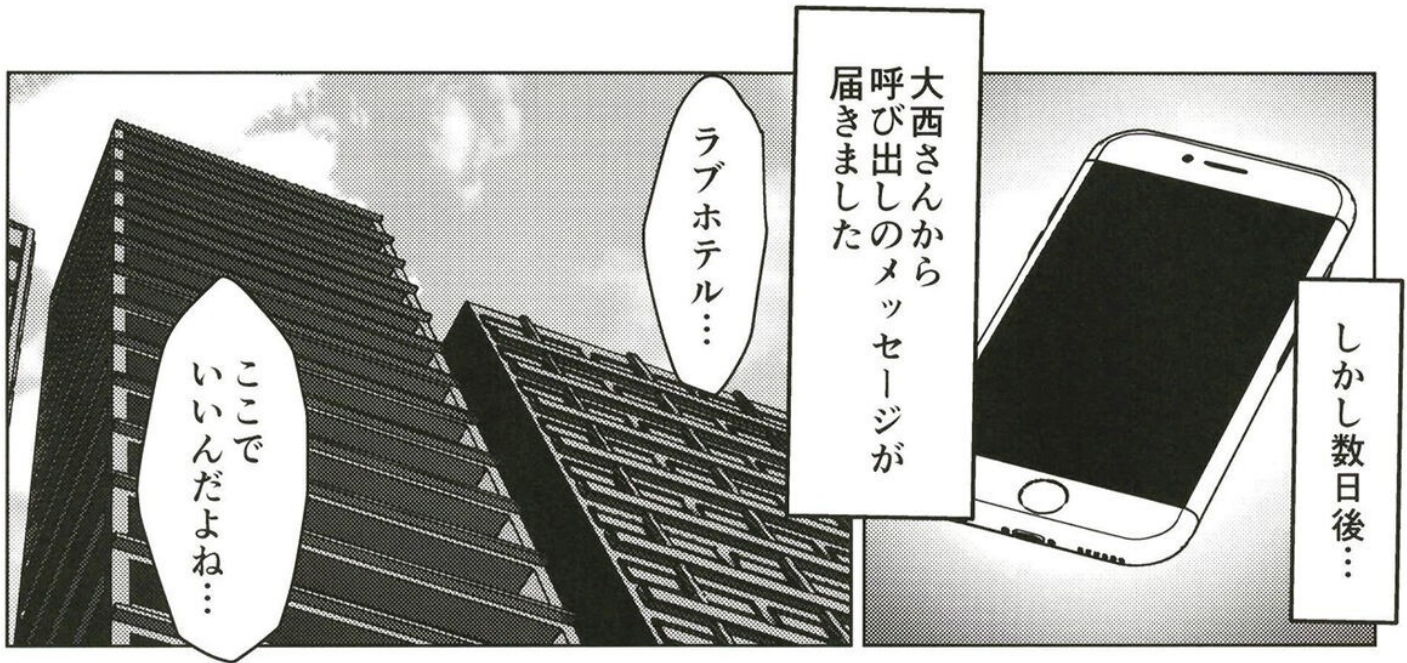
ふふっ
♡



だからそれまで
しっかりあなたの
ミルクも
貯めておくのよ♡

大西さんはそう言って
帰りましたが
正直僕ははぐらかされた
のだと思っていました

ちゅぽ
ぽ
ちゅぽ
ぽ

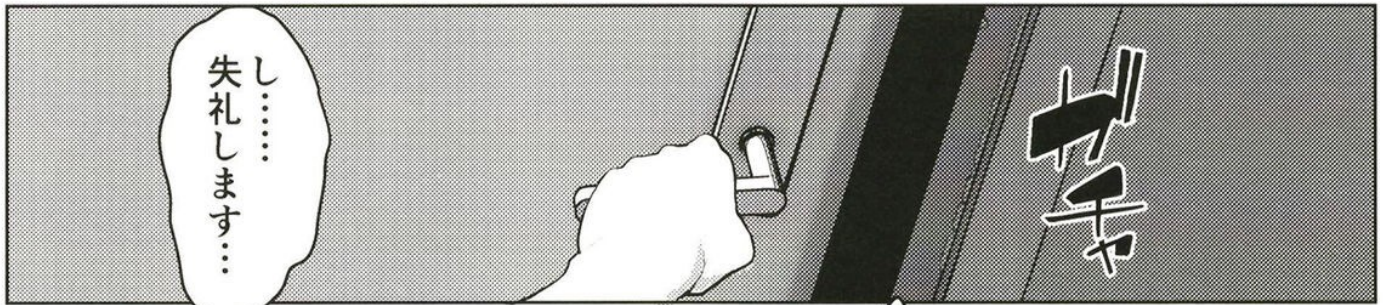


ここで
いいんだよね…

ラブホテル…

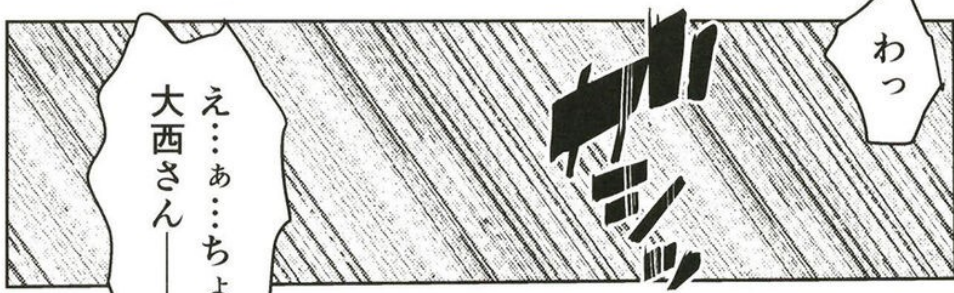
大西さんから
呼び出しのメッセージが
届きました

しかし数日後…



し……
失礼します…

カチャ



え……あ……ちよつ
大西さん——

わっ



わぶっ



カッ



あ.....

いらっしやい
香瑠くん

大西さん.....
今日はなんだか
いつ以上に.....っ

ふふっ♡

♡ダメね私...♡
興奮が抑えられない
みたい...♡

な

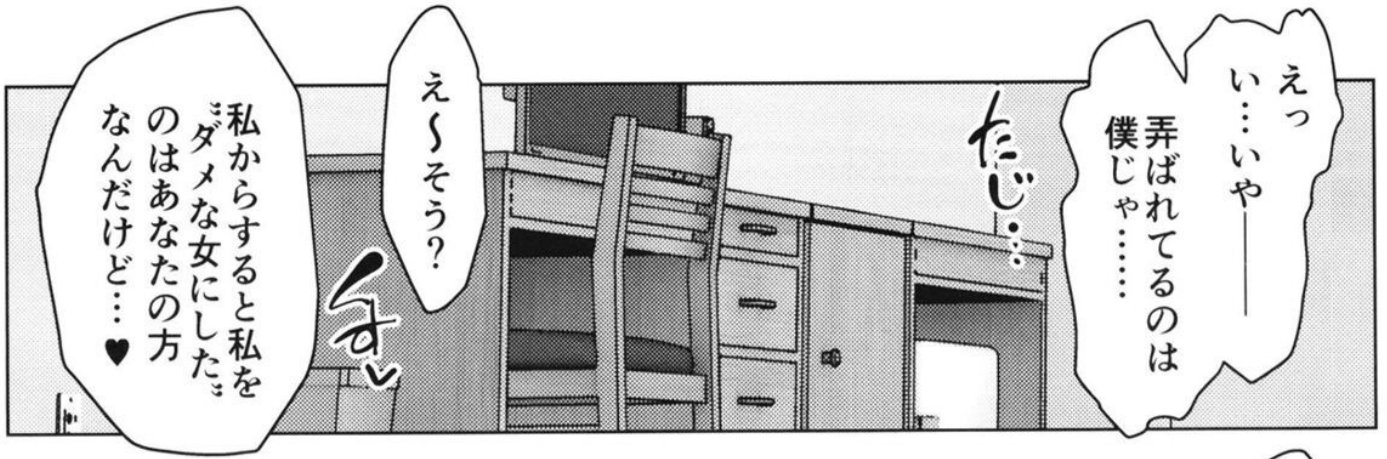
な



けど.....

あうっ

それは香瑠くんも
同じ...かしら?♡



えっ
い...いや
弄ばれてるのは
僕じゃ...

たじ...

え〜そう？

私からすると私を
ダメな女にした
のはあなたの方
なんだけど...♥

くま



ふふっ
でもそうね...

どちらにせよ
年上としてしっかり
責任は取るから
安心して♥

くま

くま

すあ

くま



その為に今日は
ここに呼んだん
だしね

くま

今日は満足するまで
香瑠くんのしたいこと
させて...あげる♥

くま

ムキムキ

ほら見て香瑠くん♡



ここが私の
お・ま・ん・こ♡

ぽんぽん

ぽんぽん



ここに香瑠くんのおちんぽを挿入するのよ♡

くぽあ

ぽんぽん

さあ…

きて…
香瑠くん…♡

ぽんぽん

は…は…っ





ふふっ
ここよ…♡

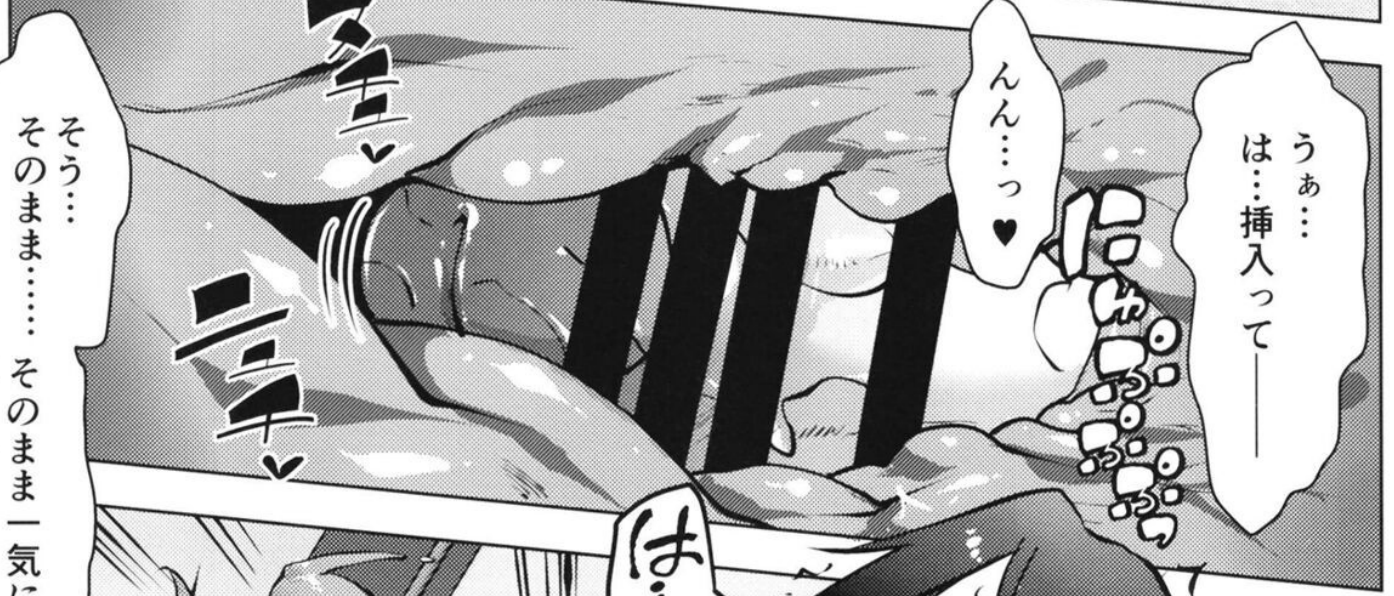
はぁ…っ

あ…あれ…
ここじゃ…

ん…っ

ん……?

あっ



うあ…
は…挿入って

んん…っ♡

はぁ…っ

そう…
そのまま…そのまま一気に
奥まで



はうんんっ♡



うああ…っ
な…なんだこれっ
手とも口とも
違う…っ

にゆるにゆるが
おちんちんに
絡みついてきて



うぐ…っ
挿れただけなのに…
出ちゃ

あああッ

あん♡

おんいん

♡♡♡♡♡

ふふっ
出てる出てる♡

挿れただけで
イッちゃったのね♡

す…
すいません…
僕…膣内に…っ

ぬほっ

ふふっ
いいのよ♡
今日は大丈夫な
日だから

それより…

それは…
もちろん—

香瑠くんのおちんぽは
もっとないたいって
脈打ってるけど

香瑠くんは…
どうしたいの？♡

ハア
ハア
ハア

もっと——
したいですっ

んはああっ ♡



いいわ…っ ♡
力強いわよ
香溜くん…っ ♡

う……
……うう……っ



は……♡
♡
♡

だ……だめだ……っ
やっぱり……
気持ち良すぎる……っ



またすぐ
イッちゃう……っ

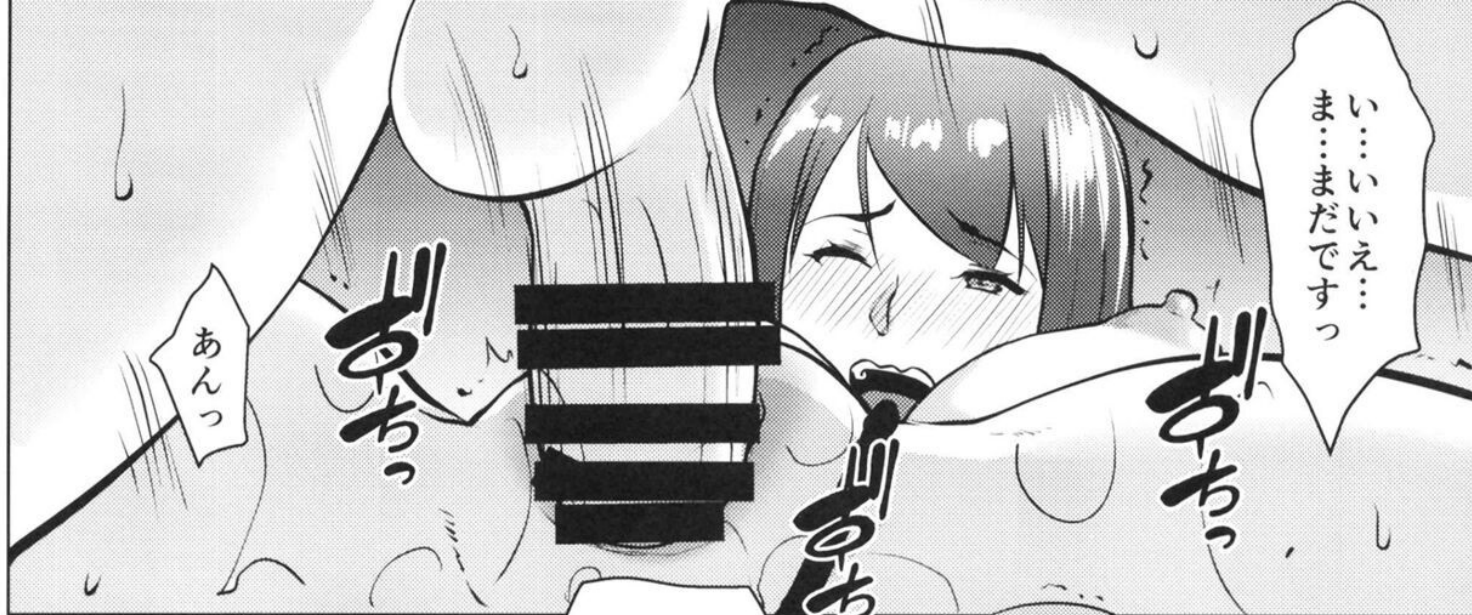


ああっ

ふふっ
いいのよ
何回だって
射精しなさい♡



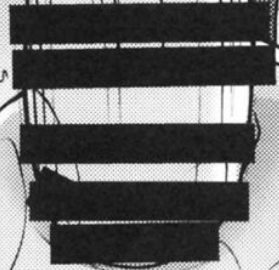
たっ
たっ



い…いいえ…
ま…まだですっ

あんっ

びちゃっ



びちゃっ

びちゃっ



ぼ…僕は
大西さんにも
気持ちよくなつて
貰いたいんですっ

ほんとに
香溜くんってば…
可愛すぎる
わよ…♡

ん…♡
ん…♡
ん…♡

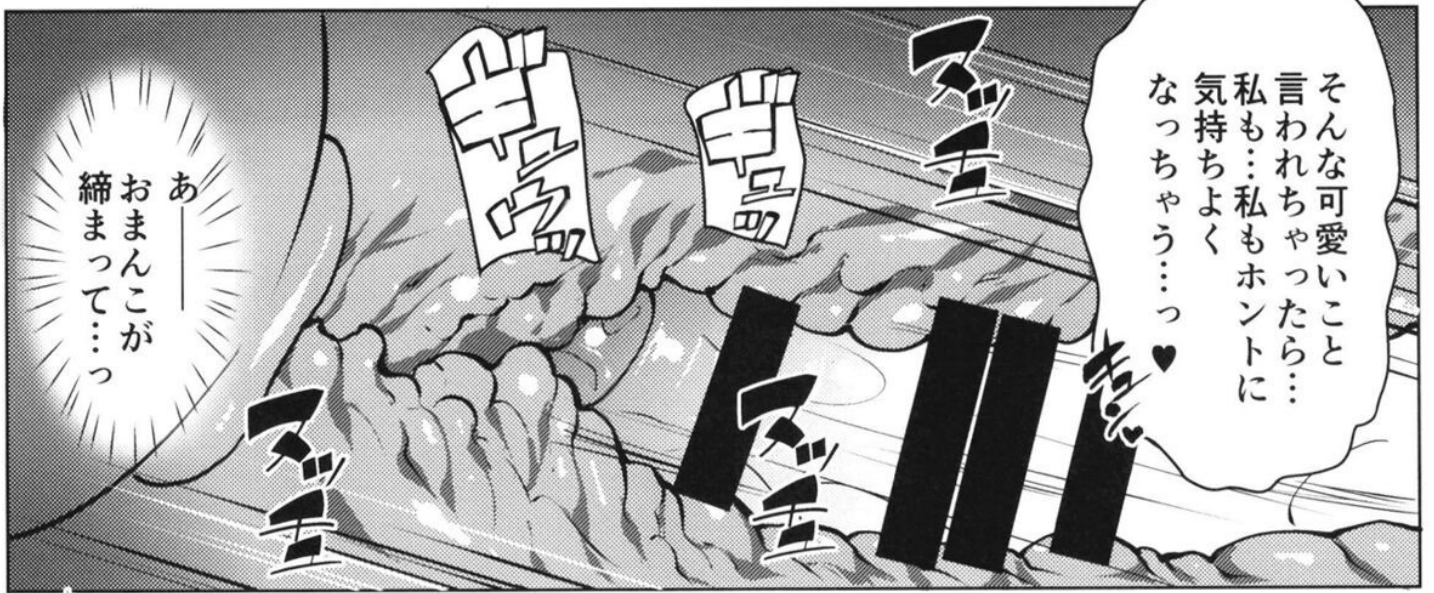
も…も…

あはっ♡

びちゃっ

びちゃっ

びちゃっ



そんな可愛いこと
言われちゃったら：
私も：私もホントに
気持ちよく
なっちゃう：っ♡

あー
おまんこが
締まって：っ



く…っ
気持ちよく：
なって下さいっ

僕のおちんちんで
気持ちよくなってる
大西さんの姿：
見せて下さいっ



凄く…
気持ちいいよお
香瑠くん…っ♡

すご…っ

イイ…っ♡



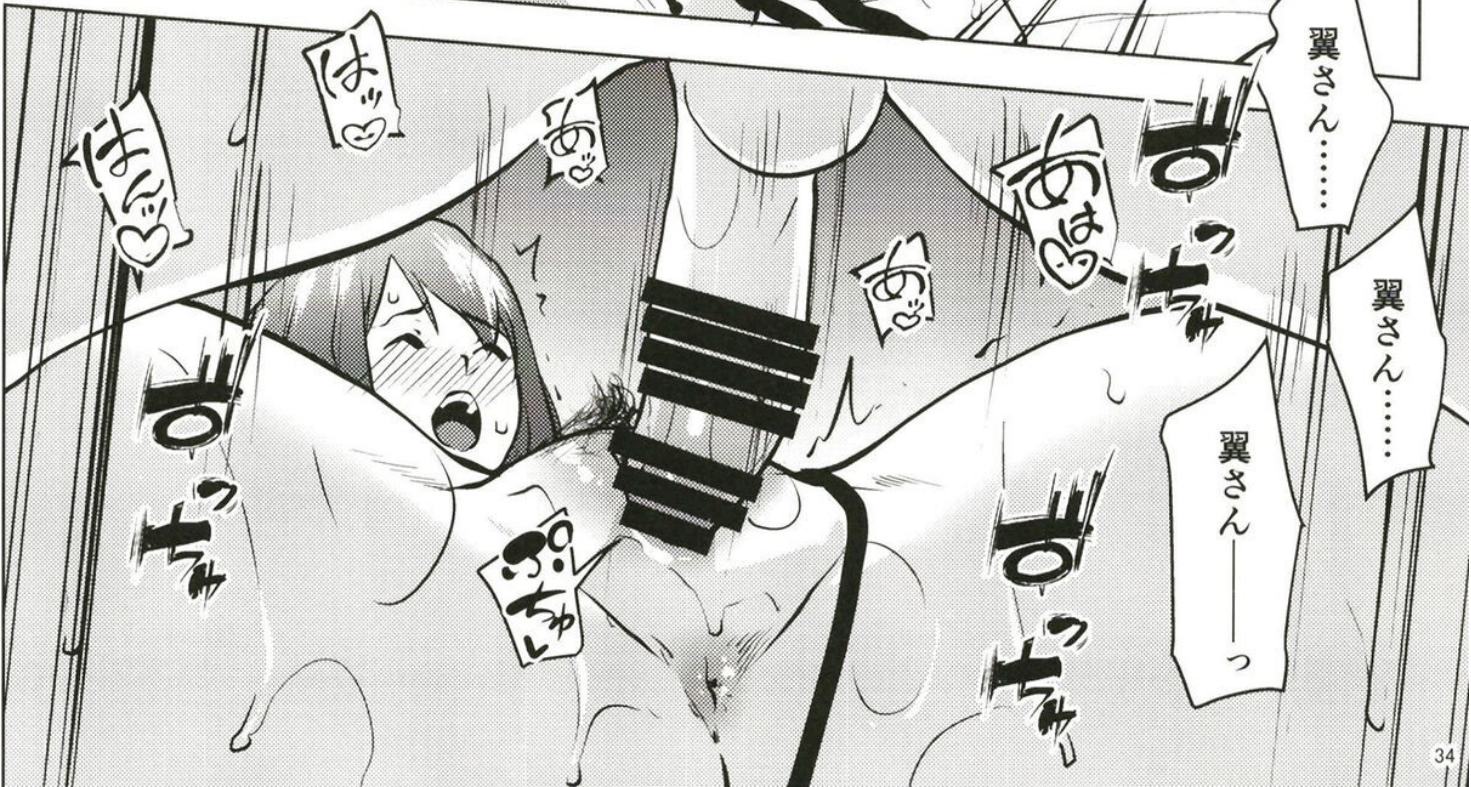
香瑠くん…っ

名前で…
翼って呼んで…っ

名前で呼んで
くれたら…
私…もつと気持ち良
くなるから…っ



翼さんっ



翼さん…

翼さん…

翼さん…っ



僕とのSEXで
気持ち良くなって
下さいっ



僕のおちんちんで…
イッて下さい—

はああああんっ♡



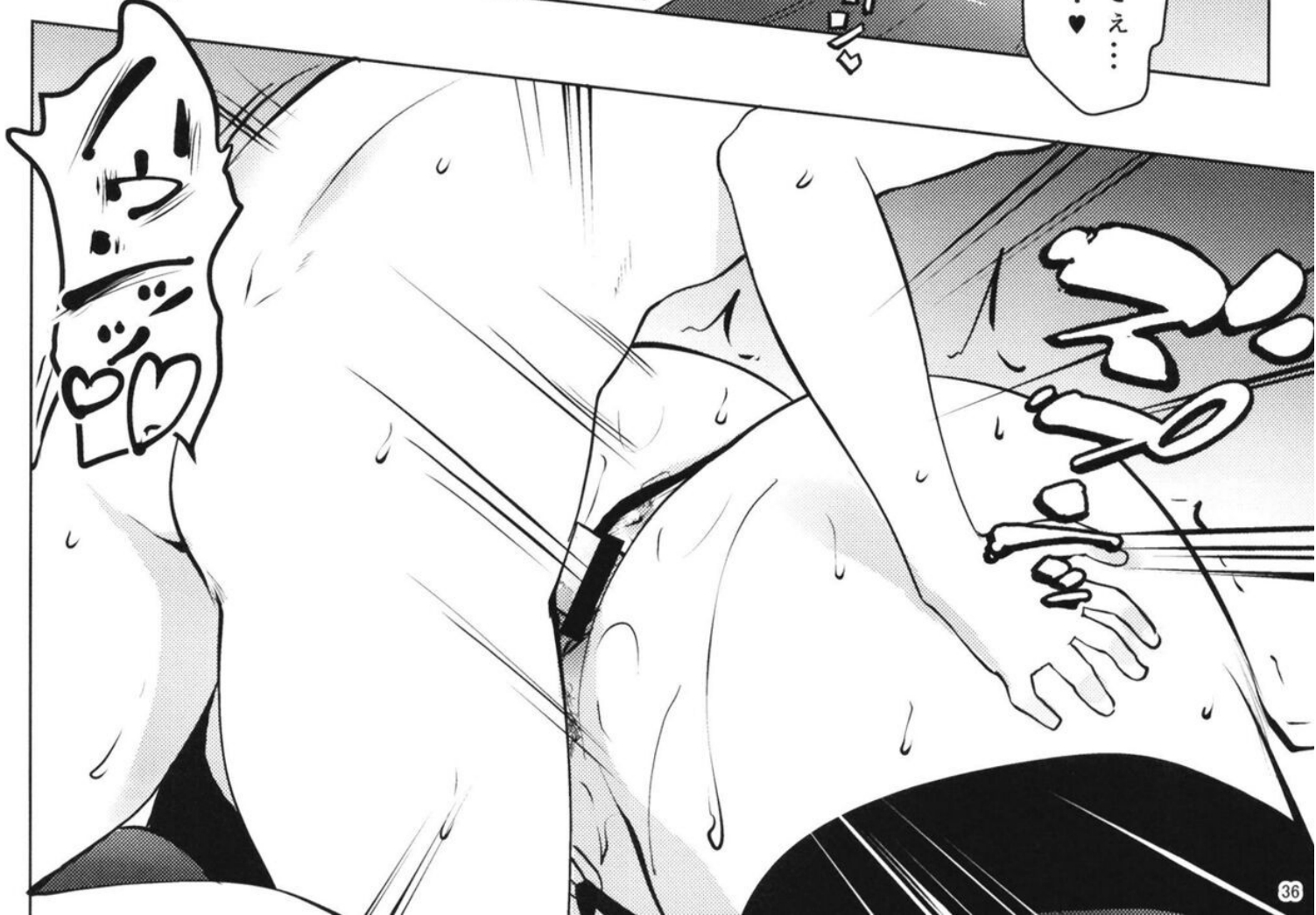
あ……あ……
……ああ……♡

あ……あ……♡



もっと……
もっと動いてえ……
香瑠くん……♡

は……は……
……は……♡





ああ……
しゅ……っ♡

香瑠くんのおちんぽ
今までにないくらい
硬くなってるうう……♡





今度は私が
気持ち良くして
あげる♥

ガッ



私も
こんなに連続でするの
初めてよ...♡



イクっ
イクイク…っ♡

私も
イツちゃう…っ♡

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

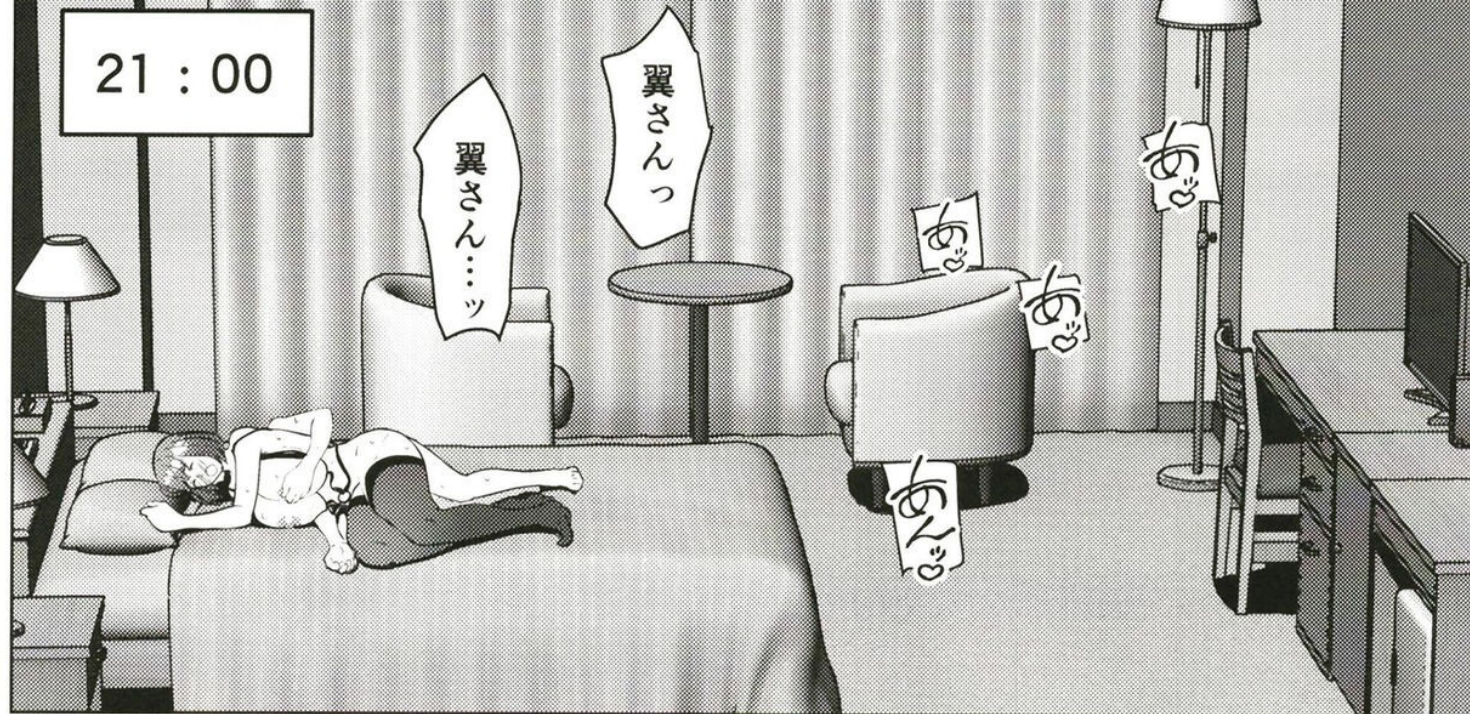
おっ
おっ

おっ
おっ

21 : 00

翼さん…ッ

翼さんっ



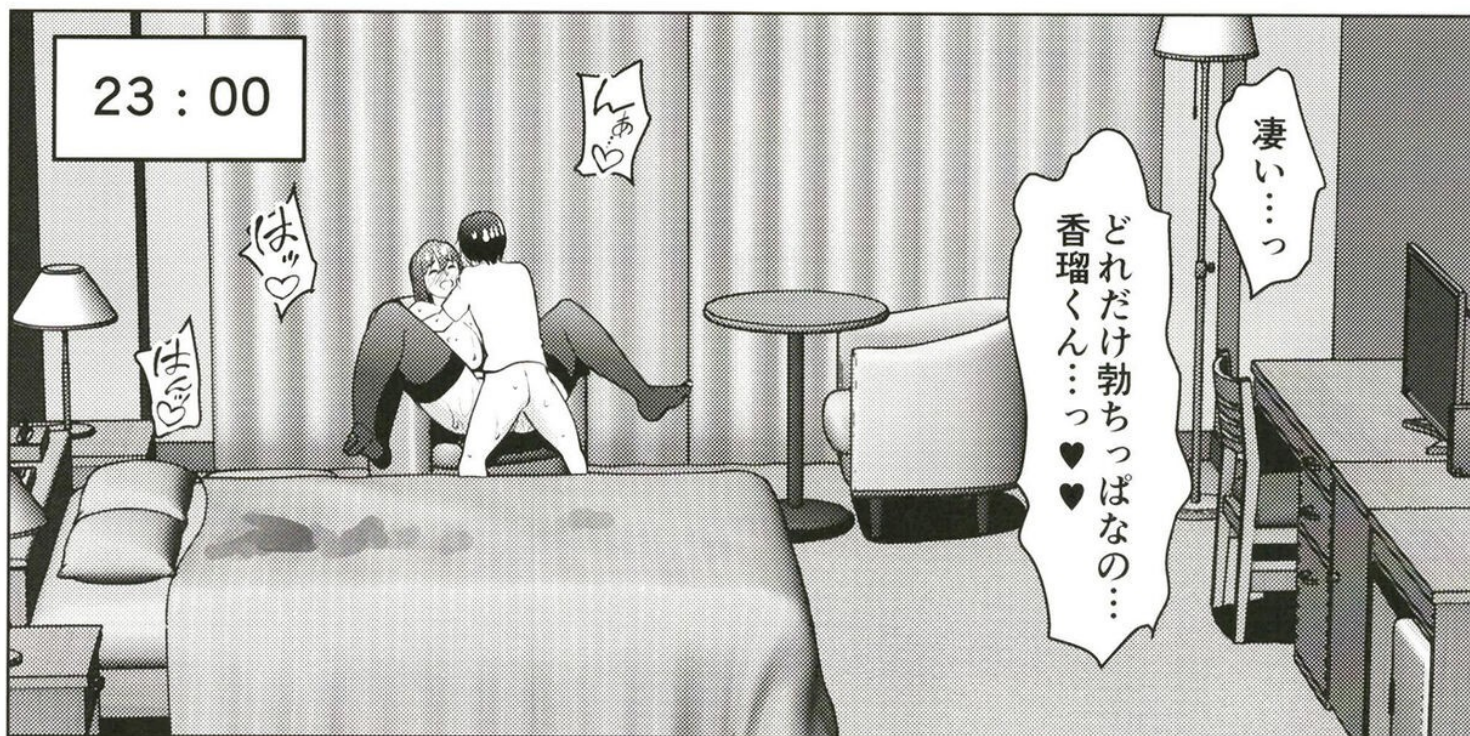
23 : 00

ほっ♡

んっ♡

凄…っ

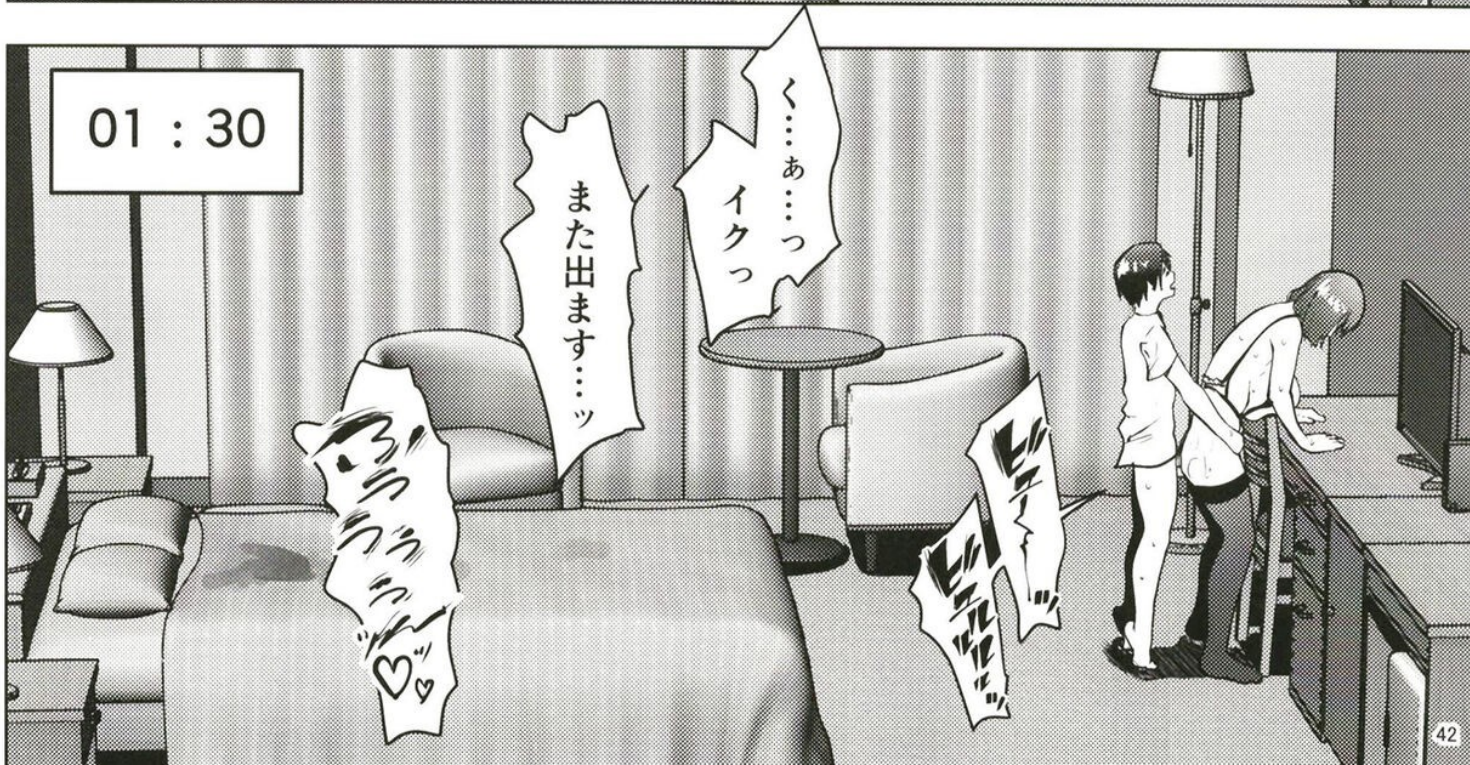
どれだけ勃ちっばなの…
香瑠くん…っ♡♡



01 : 30

また出ます…ッ

く…あ…っ
イクっ





う…ふふっ
香瑠くん…たら…
…あんっ♡

本当に
溜ま…たのね…♡



満足するまで
させてあげる
つもりだったけど

ここまで
頑張れ
ちやうのは…

予想外
だったわ…♡



もう朝に
な…ちや…てる
わよ♡



ご…ごめん
なさい…っ



もう…わたしが…
限界…かも…んっ♡



これで…
これで終わりに
しますから—





結局その日は何回
射精したかも
わからなくなったけど

多分：
最後の射精は
今までで一番
精子濃度が
高かったと思う



この人にとって僕は
ペットみたいな存在…

都合よく隙間を
埋める為の存在
だとわかっていた

わかってはいたけど
身体を重ねたことで
僕はこの人を本気で
モノにしたいと思って
しまった



だから僕は…：
僕のおちんちんは
この人を本気で孕ませる
為に最大の精子を
流し込んだ

例え安全日でもそれは
ならなかったとしても…

そう考えてしまうくらい
僕のチンポは長く長く
脈打っていた…



数ヶ月後

翼さんはうちの
保育所をやめた

ただいま

おかえり
香留

それが僕のせいなのから
単に時間が出来たから
なのかわからない

けれどその後
僕から連絡しても
反応が帰ることは
なかった

結局僕はやっぱり
弄ばれただけ
なんだろうと
落ち込んでいたけど…

赤ん坊を持ったばかりの
母親とはそういうもの
なのかもしれないと
今は思っている…

だって—

だって僕は今…

くすっ

こんばんは
香留くん…♡

また別の人妻に
弄ばれて
いるのだから…

あとがき

ご購入ありがとうございます、七鍵智志です。
今回は48pの長編漫画を作ってみました但正直疲れしました。
ここまでの長編ですとモチベの維持が難しく供給までに
時間がかかってしまうのも問題だったのでちょっと考えて
やらねばと思った次第です。

さて、今回の作品に関してですが…
可愛らしい男の子が女性に弄ばれる図がエロいと感じて
作った作品です。
別に可愛らしくなくてもエロいですが"私が好きなので"
可愛らしくしました！

毎回のことですが終わってみるとあのシーンやシチュをもっと長くなり
ねちっこくなり何回も入れとけば良かったなあと思うんですが
今回に関してそれは搾乳シーンでしたね。
つい本番を多く入れなきゃという意識が働いてしまって削ってしまう
んですが出来上がった物を見返すと物足りなくなっちゃいます。
これに関しては個々人の意見なので見てる皆さんもどっちがいいかは
分かれるだろうというのが難しい所ですよねえ。
こんだけページ数あってもそう思っちゃうんだからキツイ…。
もっと早く描きたい…。

今回のことでこっち方面の作品も描いてて楽しいなと思ったので
今後もちよいちよ描いていきたいですね。
次回作はもうちょっと早めに出せると思うので次回作も
是非ご購入下さい。

それではこれにて失礼致します！

奥付

発行 : 七つの鍵穴
発行人 : 七鍵智志
発行日 : 2022/12/31
印刷 : スズトウシャドウ印刷 様

E-mail: codemasa7@hotmail.com

